

2019年の県内の海面水温の特徴(平年比較)

I 四半期平均

1～3月

観測海域平均はかなり高め。海域別では、黒潮は著しく高め、奄美は平年並み、その他はやや高め。

4～6月

観測海域平均はかなり高め。海域別では、奄美は著しく高め、薩南沿岸、鹿児島湾内はやや高め、その他はかなり高め。

II 月平均

6月：観測海域平均はやや高め。海域別では、薩南沿岸はやや低め、西薩沿岸は平年並、その他はやや高め。

7月：観測海域平均は平年並。海域別では、奄美はやや低め、その他は平年並。

8月：観測海域平均は平年並。海域別では、西薩沿岸はやや高め、その他は平年並。

III 旬平均

7月上旬：薩南沿岸はやや高め、その他は平年並。

7月中旬：薩南沿岸、奄美はやや低め、その他は平年並。

7月下旬：奄美はやや低め、その他は平年並。

8月上旬：西薩沿岸はかなり高め、その他は平年並。

8月中旬：すべての海域で平年並。

8月下旬：すべての海域で平年並。

※観測海域は、黒潮、薩南沿岸（竹島）、西薩沿岸（甑海峡中央）、鹿児島湾内（谷山）、奄美（与路島）の5海域です。観測海域平均は、先の5海域の平均となります。